

インバウンドを想定した コンテンツとターゲット層の検討



Japan.
Endless
Discovery.

2017年12月20日

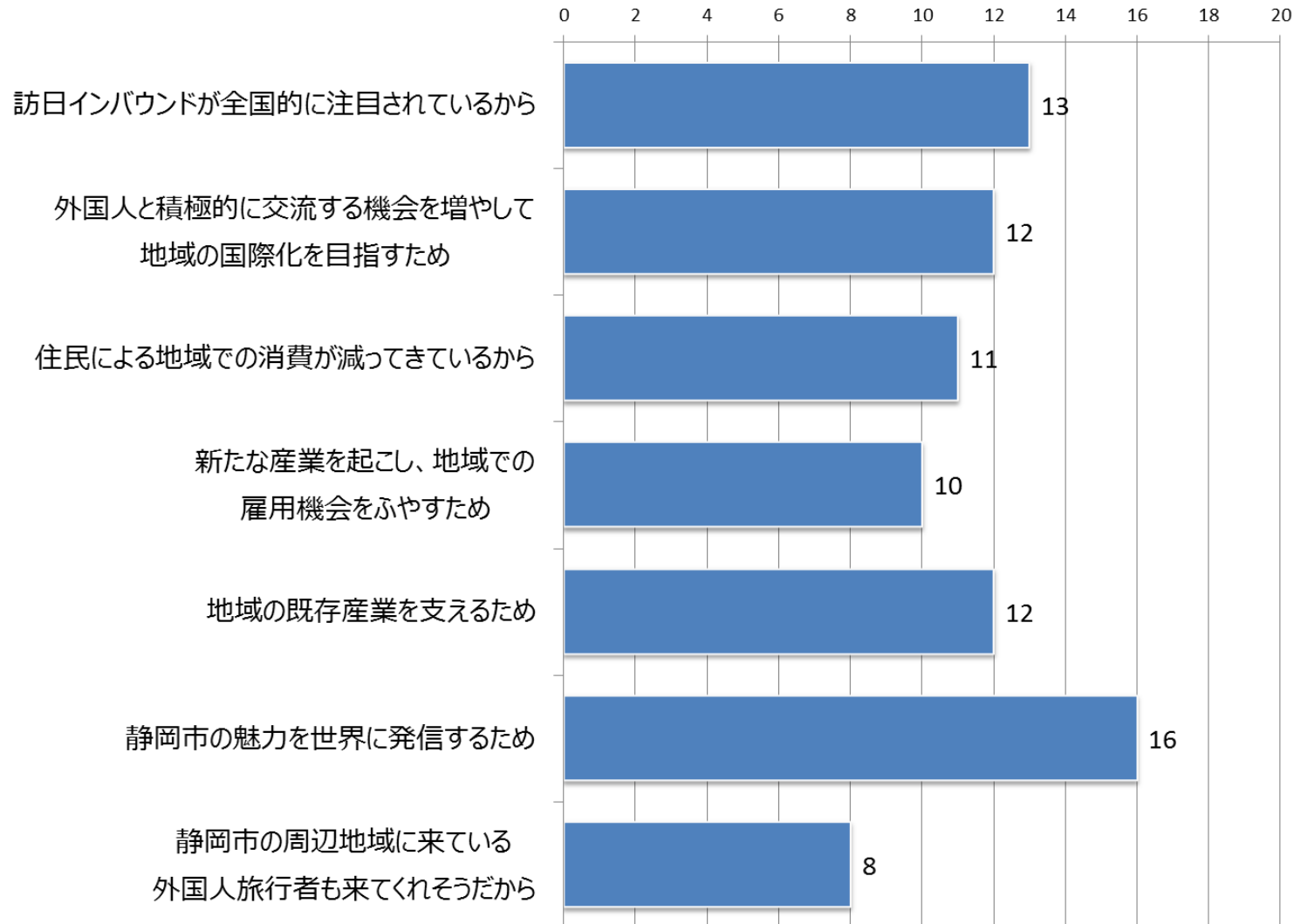
株式会社JTB総合研究所
黒須 宏志

ワークショップのゴールイメージ

- 👉 外国人目線から見た静岡の資源の再考、魅力の共有
 - 👉 プロモーションに向けた魅力コンテンツのコース化
 - 👉 ターゲットを想定した効果的なサイト、SNSによる情報発信の方向性の共有
-

事前アンケート

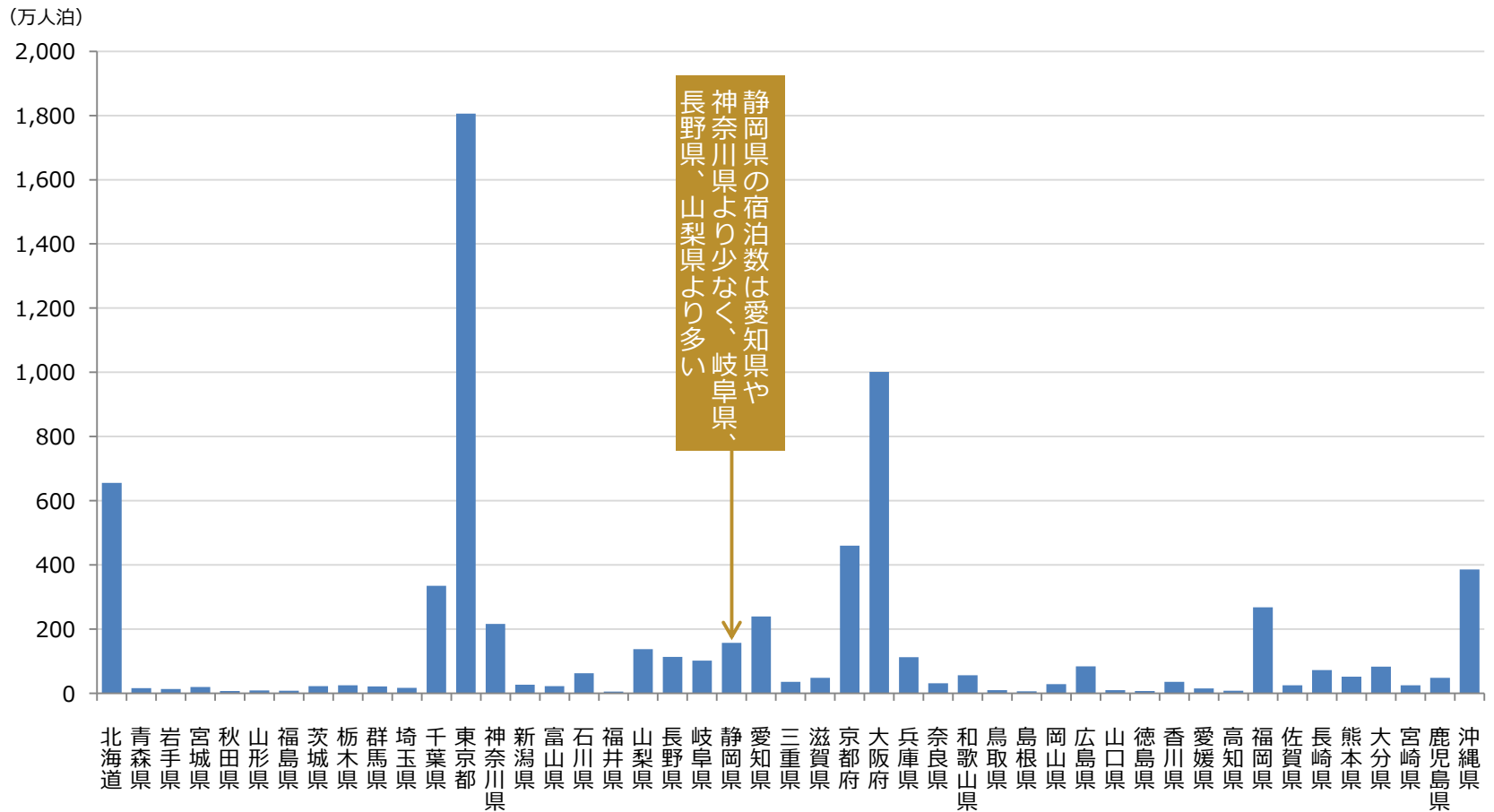
(静岡でインバウンド誘致に取り組む理由)



事前アンケート（期待）

- 消費が海外から多くの方が地元の居酒屋などに来て、地元の方の隣に座って食事をしている風景を実現したい。
- 静岡市は交通機関が発達し、街歩きも楽しいので、もっと外国人宿泊客を呼べるはず。富士山観光の後で宿泊する場所としてアピールすべき。
- 外国語の方と話す機会が増えることを期待します。
- 観光産業だけでなく、それに付随する産業にも恩恵があるであろうし、新しい産業や雇用も生まれるはずである。
- 外国人旅行者が静岡の良さを認めてくれることで地域住民の自信になる。
- 本来は、何かひとつに絞って尖った魅力の打ち出し方ができるとよいのだが、本市の場合それがなかなか難しい。
- 何もなかったと思われること、チェーン店が多いことなどが不安。また、リピーターに提供する新しい情報が課題。
- どうしても言葉に対する不安はありますが、翻訳機などの精度が上がってきているので解消されつつあります。消費喚起など期待のほう大きい。
- キャパシティーがたりないのは不安。あとは英語表記は統一していない。
- 言語が通じないこと。マナーや文化の違いによる誤解。

県別外国人宿泊数

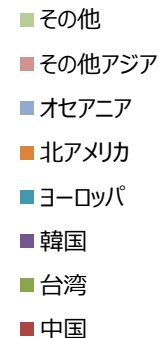
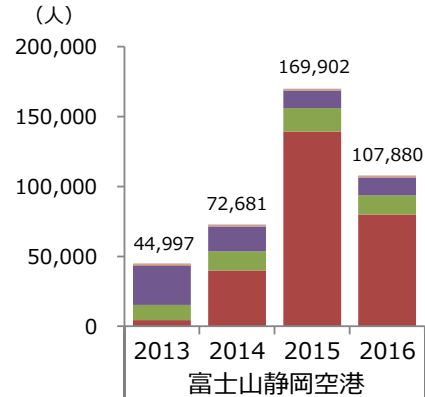
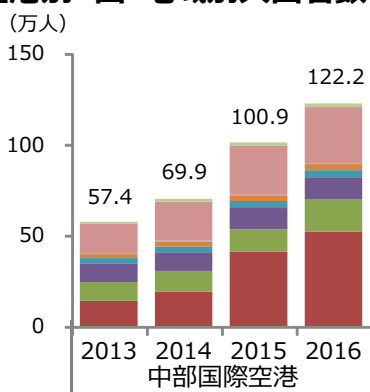
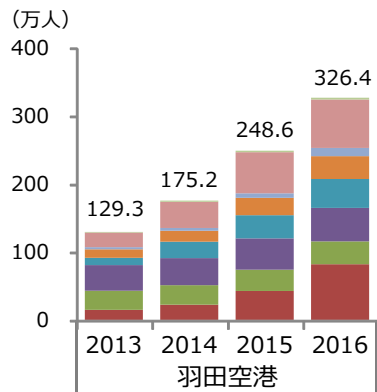


※2016年 延宿泊者数（1人が2泊した場合2人とカウント）

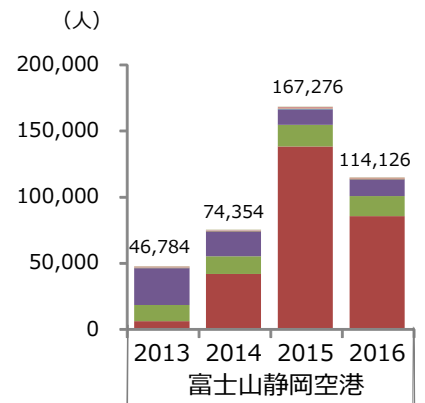
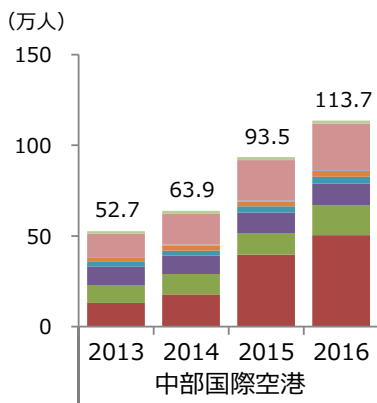
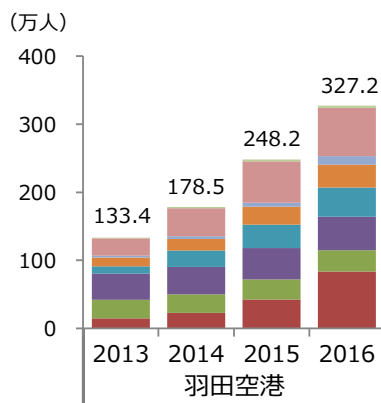
空港別／国・地域別訪日旅行者数

- ◆ 静岡市につながる玄関口としての空港は、羽田空港（関東地方から）、中部国際空港（中部地方から）に加え、中国・韓国へLCC（格安航空会社）が就航している地方空港として富士山静岡空港がある。
- ◆ 羽田空港、中部国際空港はここ4年間一貫して入国者・出国者ともに増加している。富士山静岡空港は2015年まで増加していたが、2016年は減少となった。
- ◆ 羽田空港は世界中から幅広く来ている。中部国際空港は中国、台湾、その他アジアが多い。富士山静岡空港は中国がほとんどを占め、次いで台湾・韓国からとなっている。

空港別 国・地域別入国者数



空港別 国・地域別出国者数



静岡の強み・弱み

強み

- ◆ 訪日客の“ゴールデンルート”の上に立地
- ◆ 抜群の知名度を誇る“富士”の眺望に恵まれる
- ◆ “富士山静岡空港”の存在
- ◆ 自然や歴史、食など、競争力ある観光資源に恵まれている

弱み

- ◆ “ゴールデンルート”の上にあるが、同時に“通過”のリスクも背負う
- ◆ 個人旅行のリピーターが増えた結果、東京やゴールデンルートなどからもっとローカルな地域へと訪問地がシフトし始めている
- ◆ 訪日客は観光対象を見る“まなざし”が違う…
何でもないものが刺さる一方で資源が豊かというだけでは誘客できない

ターゲットを考える

まちでみかける外国人の特徴について
思い出してみてください

ターゲットを考える

- ✓ 団体ツアー客か個人旅行客かによって何が変わるか？
- ✓ 同行者からどんなことが分かるか？
- ✓ 交通手段や宿泊地、入国空港が分かると何ができる？

観光資源を考える

- ✓ 目的は「静岡」を知ってもらうこと、
「静岡」を売ること
- ✓ 訪日外国人をひきつける力のある素材は何でしょうか？

<静岡の訪日外国人向け観光資源 候補>

| 訪日外国人が滞在中に行っている主な活動 | | 観光資源 |
|--|---------------------|-----------------------|
| 参加率が高く訪日外国人の多くに体験の機会がある | | |
| 一般型 | 日本の食や酒 | お茶、いちご、安倍川もち |
| | ショッピング | 茶町 |
| | 温泉入浴 | |
| | 自然 風景 | 富士の眺望、茶畑の景観、日本平、三保の松原 |
| | 歴史的建造物 | 久能山東照宮、駿府城、静岡浅間神社 |
| ※参加率が低く目的意識を持って体験ができる場所へ行く必要がある | | |
| 目的型 | 美術館や博物館見学 | 東海道広重美術館 |
| | 伝統文化の体験や舞台鑑賞 | |
| | 日本人の生活や現代文化の体験 | おおさわ縁側カフェ |
| | 季節を感じる体験(花見・紅葉・雪など) | 茶畑の新緑 |
| | スポーツ (サイクリング、マラソン等) | |
| | 自然の中で行う活動(ハイキング等) | 奥静岡 |
| | ロケ地やドラマやアニメの舞台の地を訪問 | ちびまるこ博物館、静岡鉄道 |

静岡のターゲット候補

【ローカルテイスト大好き台湾リピーター】 台湾 ローカルエリアのリピーター

| | |
|---------|--|
| 同行者 | 夫婦と親族など大人5～6名連れ |
| 旅行形態 | 個人旅行（電車、路線バス、レンタカーなど公共交通利用） |
| 日本の訪問経験 | 日本は東京、大阪などに複数回訪問経験あり |
| 日本の滞在期間 | 6日前後(東京を目的地とする場合、6日間を東京周辺で過ごす) |
| 関心事 | 日本に関する知識量が豊富。歴史・文化への関心が強く、季節を感じる体験、花や美しい風景を楽しむことが好き。草花など自然への関心も強い。キャンプやサイクリング、ハイキングなどアウトドア活動を行っている層もいる。観光する対象は事前に入念に調べてくる。「ちびまる子」ファンも。 |
| 滞在地 | 東京・大阪 |

静岡のターゲット候補

【好奇心わくわく！ 口コミ大好きタイ人リピーター】 タイ人訪日リピーター層(バンコク周辺居住の高所得層)

| | |
|---------|--|
| 同行者 | 子供を含む4~5人の家族 |
| 旅行形態 | 個人旅行（電車を中心とする公共交通機関） |
| 日本の訪問経験 | 2～3度日本に来ている人 |
| 日本の滞在期間 | 4～6日間 |
| 関心事 | 日本ならではの体験(本場の和食、温泉)、地方観光(桜、鉄道、ドライブ)、草花。タイ語のSNSで情報を収集、共有する。タイ語の情報が少ないため、タイ語サイトを用意するだけで集客に成功した施設もある。 |
| 滞在地 | 東京 |

静岡のターゲット候補

【日本の歴史・文化遺産に興味津々 米国ファミリー】 米国ファミリー層

| | |
|---------|--|
| 同行者 | 親族（子供・親） |
| 旅行形態 | 個人旅行（電車、バス、レンタカー、徒歩など） |
| 日本の訪問経験 | 日本には初めて来る人が多い |
| 日本の滞在期間 | 2週間程度（国内広域を周遊する） |
| 関心事 | その国・地域ならではの文化体験や歴史建造物に興味があり、 新しい体験 を求める。旅先で他の旅行者と情報交換をして行き先を決めることが多い。 メジャーでない観光対象や体験、景色を自分の目で見出だし、 ローカルな日本人との交流 に価値を感じる。 自作の工芸品 など、体験とひもづく思い出づくりが好き。 |
| 滞在地 | 東京・大阪 |

静岡のターゲット候補

【旅行先の生活・文化体験を求める】 フランス 20~40代カップル

| | |
|---------|--|
| 同行者 | 夫婦・カップル |
| 旅行形態 | 個人旅行（レンタカー／公共交通利用） |
| 日本の訪問経験 | 日本には初めて来る人が多いが中には2回目、3回目の人も |
| 日本の滞在期間 | 2週間程度(東京周辺での滞在期間は1週間程度) |
| 関心事 | 日本の歴史・生活等の伝統文化や、アニメや漫画、ファッションなどのサブカルチャーに対する関心が訪日の動機となっている層。 入念に下調べしており多少の日本語を話せる人もいる。日本ならではのプレミアム感ある体験を求めている。 民泊利用が多く、気に入った場所ではゆっくり滞在する。 |
| 前泊地 | 東京・大阪・京都 |

静岡のターゲット候補

【熱い！待ち遠しい！！RWC2019】

欧米豪ラグビーファン（スポーツツーリズム層）

| | |
|---------|--|
| 同行者 | ラグビーファンの夫婦または友人同士（40代～60代、男性が約7割） |
| 旅行形態 | 個人旅行（電車、バス、レンタカー、徒歩など） |
| 日本の訪問経験 | 日本には初めて来る人が多い |
| 日本の滞在期間 | 2～2週間半（試合開催地を巡って広域を周遊） |
| どんな人たち | <ul style="list-style-type: none">• 日本に来るのは初めて• 試合を開催する地方都市を訪問する• 長期滞在し、試合と試合の間に日本各地を周遊するかもしれない（宿は高くないところを希望）• 毎回ラグビーワールドカップを観戦するために4年間貯金してやってくる• 試合終了の「ノーサイド」でお互いを褒め称える、友好的な人たち（国際交流が生まれるかも）• ビール大好き（明るく楽しくグイグイ飲む⇒試合当日は朝から夜まで）• 日本の地方が好きになったら、口コミが広がるかも |
| 滞在地 | 全国12の開催都市（静岡県袋井市エコパスタジアム、東京、横浜市、埼玉県熊谷市、愛知県豊田市、東大阪市、神戸市他） |

ワークショップでは ここで挙げた例だけにとらわれず 自分が良いと思うアイデアを 積極的に出してください

